

※ここに記載しているのはあくまでも一例です。内容は復職者のスキル等により異なります。

## ■ 総合内科

- 【到達目標】
- ・病棟業務を一人で行えるようになる
  - ・シュライバー業務（患者さんの呼び入れ、検査のオーダー、主治医の指示による処方、外来予約）ができるようになる

期間	定員	対象者	評価	実技	診療	知識
1年	若干名	医師	miniCEX・レポート	シミュレーション	総合内科外来	講義月2-3回

### 【1週間の研修スケジュール例】

	月	火	水	木	金
8:30-9:00	カンファレンス	カンファレンス		カンファレンス	
午前	外来研修	病棟研修	検診業務	病棟研修	
午後	病棟研修・病棟回診	シミュレータ研修	検診業務	ミニレクチャー	
15:00-16:00	カンファレンス	カンファレンス		カンファレンス	

### 【備考】 研修日数：週4日×12ヶ月

- 初めて岡山大学病院勤務を行う場合は医療安全研修、電子カルテ操作練習などを組み込む。
- 研修内容・スケジュールは、状況に応じて柔軟に変更可能とする。

## ■ 糖尿病内科

- 【到達目標】
- ・糖尿病外来と、他科入院中の患者さんの血糖コントロールができるようになる

期間	定員	対象者	評価	実技	診療	知識
開始は随時	若干名	医師	毎月	外来手技習得	糖尿病外来、院内紹介係	講義月2-3回

### 【1週間の研修スケジュール例】

	月	火	水	木	金
8:30-9:00				朝カンファレンス	
9:00-				病棟回診	
午前	外来シュライバー 外来処置	他科からの院内紹介係	他科からの院内紹介係	他科からの院内紹介係	外来シュライバー 外来処置
午後	外来シュライバー 外来処置	他科からの院内紹介係 糖尿病教室	他科からの院内紹介係 糖尿病教室	栄養指導見学、病棟 栄養科カンファレンス参加	外来シュライバー 外来処置
17:00-18:00				病棟カンファレンス	

### 【備考】 研修日数：週1日（3時間/日以上）～5日（31時間/週）

- 各曜日の業務は一例ですので、曜日および内容の変更は可能です。状況に応じて、勤務日を増やしていくことも可能です。
- 【参考】週4日～5日×36ヶ月（糖尿病専門医取得には認定医取得後、認定教育機関で週に4日（7.5時間/1日）以上、3年間の研修歴（あるいは認定教育機関で2年間+関連施設で2年間）が必要です。詳しくは日本糖尿病学会ホームページ（<http://www.jds.or.jp/>）をご参照ください。

外来処置には、フットケア、SMBG（自己血糖測定）、CGM（持続血糖モニタリング）、インスリン導入、CSII（持続性皮下インスリン注入療法）指導などがあります。

※ここに記載しているのはあくまでも一例です。内容は復職者のスキル等により異なります。

## ■ 耳鼻咽喉科コース①

【到達目標】 ・職場に慣れ、臨床実地への復帰の準備を行う

期間	定員	対象者	評価	実技	診療	知識
1年	2名					

【1週間の研修スケジュール例】

	月	火	水	木	金
午前	外勤	外来処置		病棟医	外来処置
-15:00	外勤	外来処置		病棟医	外来処置

【備考】 研修日数：週4日×12ヶ月

## ■ 耳鼻咽喉科コース②

【到達目標】 ・専門的な知識を生かして外来診察を行い、職場復帰を目指す

【1週間の研修スケジュール例】

	月	火	水	木	金
午前	病棟医	外来	外来	病棟医	外勤
午後(-17:15)	病棟医	外来	外勤	外勤	

【備考】 研修日数：週5日×12ヶ月

## ■ 麻酔科蘇生科

【到達目標】 ・ASA1-3程度の患者さんの麻酔が一人で行なえるようになる  
 ・小児麻酔(六歳以下)、帝王切開の麻酔、分離換気を用いる麻酔、脳神経外科の麻酔の麻酔を一人で行なえるようになる

期間	定員	対象者	評価	実技	診療	知識
1-2年	無し	医師	実技評価および症例発表	手術室内(希望によりペイン外来)	手術室内(希望によりペイン外来)	週3回のモーニングカンファレンス

【1週間の研修スケジュール例】

	月	火	水	木	金
7:40-7:55	モーニングカンファレンス	モーニングカンファレンス			
7:55-8:15	症例提示	症例提示	症例提示		
8:30-17:00	麻酔業務	麻酔業務	麻酔業務		

【備考】 研修日数：週3日×12-24ヶ月

- 希望により集中治療、ペインクリニックの研修も可能です。
- 初めて岡山大学病院勤務を行う場合は医療安全研修、電子カルテ操作練習などを組み込みます。
- 研修内容・スケジュールは、状況に応じて柔軟に変更可能です。
- 勤務開始時間および勤務終了時間は、状況に応じて柔軟に変更可能です。

※ここに記載しているのはあくまでも一例です。内容は復職者のスキル等により異なります。

## ■ 小児科（一般コース）

- 【到達目標】
- ・小児の処置、一般診療、乳幼児健診ができるようになる
  - ・小児の一般、各分野について幅広く研修する

期間	定員	対象者	評価	実技	診療	知識
数ヶ月～1年	若干名	医師				

### 【1週間の研修スケジュール例】

	月	火	水	木	金
午前	外来処置 外来補助 病児保育診療	外来処置 外来補助 病児保育診療 病棟回診	外来処置 外来補助 病児保育診療	外来処置 外来補助 病児保育診療	外来処置 外来補助
午後	外来処置 外来補助	集団健診 (東ふれあいセンター)	外来処置 外来補助	外来処置 外来補助	外来処置 外来補助

- 【備考】 研修日数：週1～5日まで応相談  
研修時間：1日2～8時間まで応相談

- 初めて岡山大学病院勤務を行う場合は医療安全研修、電子カルテ操作練習などを組み込む。
- 研修内容・スケジュールは、状況に応じて柔軟に変更可能とする。
- 小児科一般外来診療（関連病院）については応相談。
- 小児科専門医取得については応相談。

## ■ 小児科（サブスペシャリティークース）

- 【到達目標】
- ・新生児、アレルギー・免疫・膠原病、循環器、腎臓、内分泌、心身症などのサブスペシャリティークースの診療ができるようになる
  - ・専門外来シュライバー業務ができるようになる

期間	定員	対象者	評価	実技	診療	知識
6ヶ月～1年	若干名	医師				

### 【1週間の研修スケジュール例】

	月	火	水	木	金
午前	外来処置 外来補助	朝カンファレンス 病棟業務	朝カンファレンス 病棟業務	朝カンファレンス 病棟業務	朝カンファレンス 病棟業務
各専門グループ毎の検査、専門外来、帝王切開等の補助					
午後	外来処置 外来補助	病棟業務 申し送り	病棟業務 申し送り	病棟業務 申し送り	病棟業務 申し送り
各専門グループ毎のカンファレンス、勉強会、研究会に参加可能					

- 【備考】 研修日数：応相談  
研修時間：応相談

- 初めて岡山大学病院勤務を行う場合は医療安全研修、電子カルテ操作練習などを組み込む。
- 研修内容・スケジュールは、状況に応じて柔軟に変更可能とする。
- 小児科一般外来診療（関連病院）については応相談。
- 小児科専門医取得については応相談。

※ここに記載しているのはあくまでも一例です。内容は復職者のスキル等により異なります。

## ■ 産婦人科（専門医取得を目指すコース）

【到達目標】 ・産科・婦人科腫瘍・生殖内分泌を全般的にバランスよく研修して臨床経験を積み、産婦人科専門医の取得を目指す

期間	定員	対象者	評価	実技	診療	知識
1年	若干名	医師	業務内容の確認・カルテ記載	手術・分娩	外来・病棟業務	講義月2-3回

### 【1週間の研修スケジュール例】

	月	火	水	木	金
8:00-9:00				カンファレンス	
午前	予診・外来補助	病棟	手術	予診・外来補助	手術
午後	術前カンファレンス	シミュレーション トレーニングなど	手術	術前カンファレンス 回診	手術
16:30	産科カンファレンス			産科カンファレンス	
17:30	放射線治療カンファレンス		病理カンファレンス 婦人科カンファレンス	抄読会	

【備考】 研修日数：週4日×6～12ヶ月

- 上記スケジュールから任意の曜日を一日休日とし、週4日勤務（それより少ない勤務時間で開始し、徐々に増やしていくこともできる）。
- 時間外のカンファレンスは希望にて参加。

分娩症例・母体搬送症例を適宜担当する

## ■ 産婦人科（専門医取得後コース）

【到達目標】 ・休業前に習得した知識・技術を再確認し、さらに発展させつつ、家庭と仕事の両立を実現する  
・全分野を研修し、さらに希望があれば、周産期・婦人科腫瘍・生殖内分泌・内視鏡・臨床遺伝・超音波などのサブスペシャリティ資格取得を目指す

期間	定員	対象者	評価	実技	診療	知識
1年	若干名	医師	業務内容の確認	手術・分娩	外来・病棟業務	講義月2-3回

### 【1週間の研修スケジュール例】

	月	火	水	木	金
8:00-9:00				カンファレンス	
午前	外来補助・放射線治療	病棟	手術・生殖補助医療	外来補助	手術・生殖補助医療
午後	術前カンファレンス	シミュレーション トレーニングなど	手術	術前カンファレンス 回診	手術
16:30	産科カンファレンス			産科カンファレンス	
17:30	放射線治療カンファレンス		病理カンファレンス 婦人科カンファレンス	抄読会	

【備考】 研修日数：週4日×12ヶ月

- 上記スケジュールから任意の曜日を一日休日とし、週4日勤務（それより少ない勤務時間で開始し、徐々に増やしていくこともできる）。
- 時間外のカンファレンスは希望にて参加。

※ここに記載しているのはあくまでも一例です。内容は復職者のスキル等により異なります。

## ■ 皮膚科（専門医取得前コース）

- 【到達目標】
- ・病棟業務を一人で行えるようになる
  - ・シユライバー業務が一人で行えるようになる

期間	定員	対象者	評価	実技	診療	知識
1年	若干名	専門医取得前の医師	サマリー・オペレコなどの文書	処置や手術の手技を見る	皮膚科	回診・カンファレンス

### 【1週間の研修スケジュール例】

	月	火	水	木	金
8:30-9:00	病棟研修	病棟研修	病棟研修	病棟研修	
9:00-14:00	外来研修	外来研修・手術	外来研修	外来研修	
14:00-17:00	病棟研修	病棟研修・手術	病棟研修・手術	回診・カンファレンス	

【備考】 研修日数：週4日×12ヶ月

## ■ 皮膚科（専門医取得後コース）

- 【到達目標】
- ・外来診療を一人で行えるようになる

期間	定員	対象者	評価	実技	診療	知識
1年	若干名	専門医取得後の皮膚科医	カルテ記載や文書	処置や手術の手技を見る	皮膚科	回診・カンファレンス

### 【1週間の研修スケジュール例】

	月	火	水	木	金
午前	外来研修	外来研修・手術	外来研修	外来研修・手術	
午後	外来研修	外来研修・手術	外来研修・手術	回診・カンファレンス	

【備考】 研修日数：週4日×12ヶ月

## ■ 上部内視鏡コース

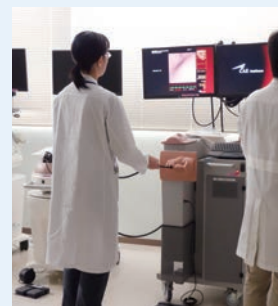
## ① Basic コース

【対象】 希望者

【内容】

- 1クール4回の講義とシミュレーショントレーニング

	講義の部（講義内容はH26年度のもの）	シミュレーションの部
初級編 part I	スクリーニング検査について	胃のモデル、バーチャル内視鏡シミュレーター等を使ったシミュレーショントレーニング
初級編 part II	抗血栓薬の扱いについて	//
初級編 part III	ピロリ菌について	//
初級編 part IV	よくみる消化器疾患（逆流性食道炎について）	//



## ② preAdvance コース

【対象】 Basicコース修了者でさらにシミュレーショントレーニング希望者

【内容】

- シミュレーショントレーニング（少人数制）2-3回

## ③ Advance コース

【対象】 Basic コース修了者

【内容】

- 医療機関（主に大学）で実際の患者さんの内視鏡を担当する
- 初め3か月は指導医（内視鏡センター）より指導あり
- 消化器内科か総合内科に所属しキャリア支援枠を利用して勤務、あるいは研修登録医として研修



大学病院あるいは地域の病院で勤務